



鳥取県立美術館 祝開館1周年記念イベント [三和段ボール杯] どんどこ！巨大紙相撲～とっとりけんび場所～開催！



鳥取県立美術館（鳥取県倉吉市、館長 尾崎信一郎）は、おかげさまで2026年3月に開館1周年を迎えます。開館1周年記念イベントとして「どんどこ！巨大紙相撲～とっとりけんび場所～」を開催します！



2024年3月

開館1年前カウントダウンイベント開催時の様子
(倉吉未来中心・小ホール)

ダンボールで等身大の大きな力士をつくる「巡業」を、鳥取県東部・中部・西部3ヵ所の会場で行います。チームでアイデアを出し合ってつくった個性豊かな力士たちが3月29日の「本場所」にあつまり、どんどこ！どんどこ！土俵をたたいて対戦します。

「みんなで“つくる”美術館」として、皆様のおかげで迎えることができたとっとりけんびの1周年。する人、みる人、ささえれる人も、みんなで一緒にお祝いしましょう！見合って見合って、はっけよーい！

どんどこ！巨大紙相撲とは？

「どんどこ！巨大紙相撲」は美術家ユニット KOSUGE1-16 によるワークショッププログラムです。

土谷 享（つちや・たかし） | KOSUGE1-16



撮影：427FOTO

全国各地で参加型の作品を通して、人々の中に「もちつもたれつ」という関係をつくりだすアーティスト

<近年の主なプロジェクト>

Playmakers 台北“彭丹群島”/台北パフォーミングアーツセンター/2022、
未完星[mikən-sei]/不知火美術館/2022、インバウンドおじさん/八戸市美術館/2021、LEFTOVERS/瀬戸内国際芸術祭/2019、Sawachi Project/Firstsite(イギリス)/2019、モチ Ω スクランブル/高知県立美術館/2018、その他多数 HP：<https://www.kosuge1-16.com/>

「どんどこ！巨大紙相撲」は等身大（身長およそ 180 センチ）のダンボール製力士によって行われる紙相撲大会です。2004 年に東京都現代美術館で開催された KOSUGE1-16 のワークショップ「MOT OLYMPIC」の中のひとつ

のプログラムとして誕生し、全国で数多くの「巡業」「本場所」が開かれできました。

ただ力士を作り戦わせるのみならず、呼び出しや、行司、実況解説、谷町や部屋制度を通して多くの人びとがプログラムに関わることで、地域資源や人のつながりを可視化していく参加型のアートです。知らず知らずのうちに、作品を通して鑑賞者を参加者に変質させ、参加者同士、あるいは作品と参加者の間に「もちつもたれつ」という関係性を作り出します。

本場所：チーム対抗巨大紙相撲

■2026 年 3月29日(日) 13:00～16:00

鳥取県立美術館 ひろま

当日は、コレクション展無料 DAY！

ご来館のみなさまは無料でコレクション展をご覧いただけます。（通常：一般 400 円、70 歳以上・学生 200 円）

協賛：三和ダンボール工業株式会社（コレクション展パートナー）

コレクション展パートナーとは

企業や団体に 1 日単位でコレクション展観覧料のスポンサーになっていたいただく仕組みです。当日来館する利用者の観覧料（見込み）を企業が負担し、美術館を企業の活動や製品の PR の場として活用いただけます。

巡業：力士制作ワークショップ[°]

①2026年3月20日(金・祝) 14:00～16:00

とりぎん文化会館 リハーサル室

②2026年3月21日(土) 14:00～16:00

鳥取県立美術館 スタジオ2・3

③2026年3月22日(日) 14:00～16:00

米子市児童文化センター 多目的ホール

《裏方・谷町》大募集！

【説明会】1月18日(日)13:30～

本場所での行司・審判、設営、観覧者案内など運営に関わってくださる裏方や、優勝力士・参加力士への懸賞品提供で応援してくださる谷町(たにまち)を募集します。

◆イベントについて詳しくはこちらをご覧ください

<https://tottori-moa.jp/news/23575/>

本件について、ご取材・ご紹介いただける場合は、下記担当までご連絡ください。

[問合せ]鳥取県立美術館パートナーズ 広報担当 (山本・三浦・興治)

Email | info@tottori-moa.jp TEL | 0858-24-5442 WEB | <https://tottori-moa.jp>

鳥取県立美術館 祝 開館1周年記念イベント

子どもも おとなも わいわい！どんどこ！ホンモノ力士サイズの紙相撲大会



問合せ・鳥取県立美術館
電話 0855-81-24-5442

会場 鳥取県立美術館／ひろま
当日コレクション展観覧無料!!

本場所 2026年3月29日
日曜日 13時～16時迄

鳥取県内最強の
ダンボール力士が決まる

巨大紙相撲 どんどこ！

三和段ボール杯 SANWA BOXES

参加者募集！詳しくはウェブサイトへ！



日時 1月18日 [日]
13時30分～15時

3月
2026年
22日 [日] 米子市児童文化センター
チームでアイデアを出しあつて
ダンボールで大きな力士を作ろう。

2026年
21日 [土] 鳥取県立美術館
～～迄

14時
16時

裏方も本気!
土俵の外のプレイヤー
大募集!

本場所の取り組みをささ
える裏方や谷町も参加型。
まずは説明会にご参加
ください。



みんなの気持ちが
土俵に伝わる!
優勝力士や参加力士への懸
賞品提供でどんどりけんび
を募集しています。

鳥取県立美術館 祝開館1周年記念イベント どんどこ！巨大紙相撲

「どんどこ！巨大紙相撲」は力士チームとして参加するだけでなく、多くの人が一緒になつて場をつくる、参加型のアートプロジェクト。本場所の取り組みをさせてくれる裏方・谷町を募集します。

【申込】



新入幕は身長180センチの巨大紙力士たち。
しこ名や幟もみんなの手づくり。

個性豊かな力士たちは見所満載。

地元のみなさんもごひいき力士をみつけて頂戴。

目指すは千秋楽の大一番。

仲間どうしてオリジナル力士を作つて

3月29日の本場所に出場させよう。

2025年3月30日に開館した鳥取県立美術館は、

おかげさまで1周年！する人、みる人、ささえれる人も、みんなで一緒に祝いしましょう！

巡業 力士制作ワークショップ

ダンボールで等身大の大きな力士をつくる「巡業」を、鳥取県東部・中部・西部3箇所の会場で行います。

対象—— 子どもからお年寄りまでどなたでも

※ 小学3年生以下の方は大人と参加してください。

※ 「本場所」に参加できることが条件です。

※ 3~5人程度のチームでお申込みください。

参加者 大募集

（例）

※作品保護のため、美術館内には生花や野菜等のむき出しの食品は持ち込めません。

★ それぞれWEBフォームにて受付 2月28日[土]16時〆切

（まずは事前説明会にご参加ください）

イベントの開催趣旨や、それぞれの役割について詳しくご説明します。

皆さんからの質問のほか、本場所を盛り上げるアイデアも大歓迎！

奮ってご参加ください！ [事前申込不要]

【日時】 1月18日[日] 13時30分～15時

【会場】 美術館1Fホール

【講師】 土谷享 (KOSUGE 1-16)

裏方募集中！

谷町募集中！



本場所

3月29日[日] 13時～16時

鳥取県立美術館／ひろま

日程	会場	内容
3月20日[金祝] 14時～16時	どりぎん文化会館／リハーサル室	各会場、8チーム（全部で24チーム）応募多数の場合に抽選
3月21日[土] 14時～16時	鳥取県立美術館／スタジオ2・3	ダンボールで等身大の大きな力士をつくる「巡業」を、鳥取県東部・中部・西部3箇所の会場で行います。
3月22日[日] 14時～16時	米子市児童文化センター／多目的ホール	対象—— 子どもからお年寄りまでどなたでも

(鳥取県米子市西町133)



鳥取県立美術館
へのアクセス

倉吉駅から、バスで「県立美術館前」下車すぐ、または「倉吉バーカスクエア北口」下車徒歩8分
タクシーで約9分
駐車場あり(110台)

● 参加方法 ● 【巡業】 ①-③のワークショップの中からひとつ選び、WEBフォームにてチームごとにお申込みください。
(2月28日[土]16時〆切)締切後1週間以内を目安に抽選し、結果を皆さんにご連絡します。

● 参加費:無料 *3月29日[日]はコレクション展観覧料が無料となります。

● ワークショップ講師: 土谷 享 (KOSUGE 1-16)

全国各地で参加型の作品を通して、人々の中に「もちつもたれつ」という関係をつくりだすアーティスト。
「どんどこ！巨大紙相撲」は美術家ユニット KOSUGE 1-16 によるワークショッププログラムです。

● 問い合せ 鳥取県立美術館

鳥取県倉吉市駄経寺町2-3-12

電話 0858-24-5442 (休館日を除く9時～17時)